

しのばず自然観察会より 2019-02 2019.02.24

2019年3月の活動 明治神宮内苑散策

と き：3月17日(日)雨天中止

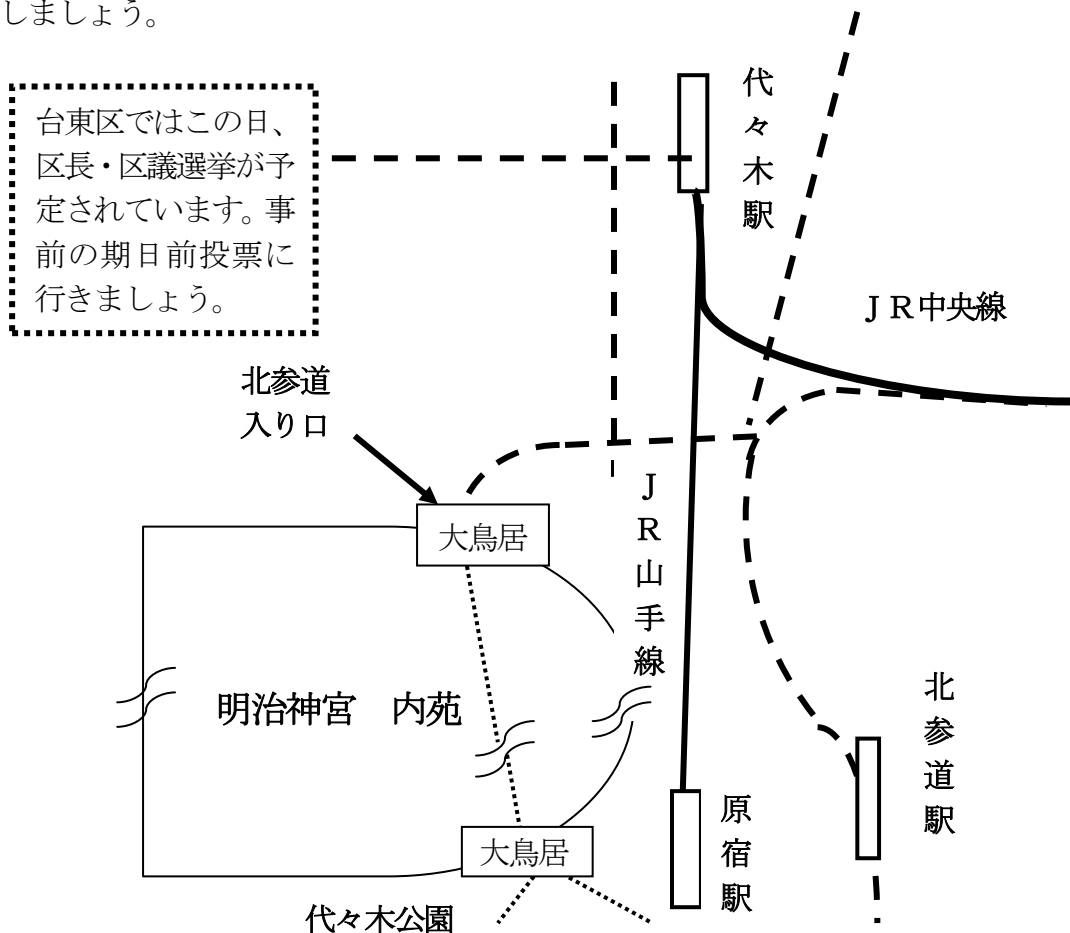
集 合：午前10時 明治神宮北参道大鳥居前

交 通：JR 中央総武線・山手線・都営地下鉄大江戸線代々木駅A-1出口より400m、
東京メトロ北参道駅より400m

持ち物：筆記用具、双眼鏡、弁当、飲み物、雨具、敷物、双眼鏡、防寒具

参加費：200円

春の内苑、小鳥たちに会えるかも。昨年はオオタカの巣を観察したあと、隣の代々木公園のサンクチュアリ前で解散し、有志で公園歩きをしようとしたところで、目の前をオオタカが飛び、雄姿をゆっくり見せてくれました。今回も、代々木公園まで足を延ばしましょう。



2019年4月の活動 その1 第15回『上野しのばず学習会』予告

テーマ：上野公園の歴史(9)：古地図から見る上野公園の変遷Part2 ワークショップ

と き： 4月6日(土) 午後2時 - 4時 場所：谷中の家(会場の都合で第1土曜です)

時 間：午後1時45分開場 学習会午後2時～4時 交流会と後片付け5時までに終了

共 催：しのばず自然観察会、上野のお山を学ぶ会

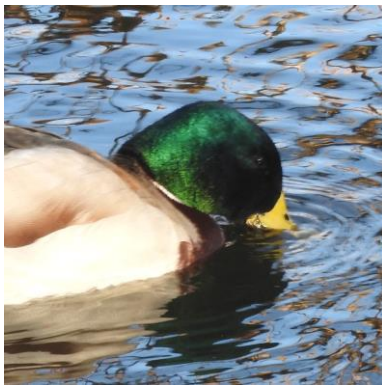
参加費：両会の会員は無料、会員外200円(資料代)

連絡先：小川潔(電話 03-3828-8775 当日午後1時20分まで)

第14回では、13枚の古地図・絵図等を用意しましたが、明治10年と21年の比較しかできませんでした。そこでその続きです。詳細は次号の通信でお知らせします。

2019年1月の活動 上野公園・不忍池野外観察会より

小雨も上がって、曇りのち快晴。公園歩きにははじめ寒さむ、のちにポカポカの陽気のなか、11名が参加しました。古地図を見ながら旧水路跡をたどり、タブの大木や切り株からの萌芽の4年目を確認しながら不忍池へ下って行きました。あいかわらずカモの数は少ないのですが、マガモのオスの頭の色を比較しました。逆光や日影では濃い藍色(黒または紫にも見えます)、太陽の光を受けると明るい緑色に輝きます。この緑色は色素による色ではなく、構造色と言われ、羽毛の微細な構造が光を回折・干渉して特定の色を強く反射するのだそうです。



マガモのオスの頭 構造色の緑色



逆光の地色? 藍色

ところでこの日のもう一つのサプライズ!は、枯れ蓮の根元にオオタカがいたことです。以前はゴイサギの休憩場所であったあたりにじっと止まっているのを坂部会員がみつけ、皆、望遠鏡ではっきり見ることができました。日本自然保護協会のグループにそこですれ違ったのですが、彼らがカモやオオバンに夢中で通り過ぎて行った直後の事でした。ただ、双眼鏡ではなかなか場所がわからず、位置が特定できると、意外に近い感じもしました。デジカメではなかなかピントがあわず、何枚かシャッターを切ったうちに、なんとかそれらしく見えるものがありました。



枯れ蓮のあいだにとまるオオタカ（左は正面向き、右は左向き）

今年もヨシガモが来ました！

1月16日以降にボート池でペアが見られています。岸に上がって草を食べています。昨年も岸近くに來ましたので、同じ個体かも。2月20日現在も見られます。

不忍池のCOD簡易測定結果

1月の観察会では、いつものように不忍池の水質（COD）簡易測定を行いました。いつもと異なり、ボート池ボート場横の濃度が高い結果でした。

2012年からの測定結果

COD(mg/l)	2012 .01.08	2014. 01.12	2015. 01.11	2016. 01.10	2017. 01.08	2018. 01.14	2019. 01.13
1. 蓮池弁天堂前	6	7	13	7	5	8	8
2. 動物園池弁天堂前	7	6	6	5	4	7	7
3. ボート池南西端堰	40	6	5	5	7	5	7
4. ボート池ボート場横	10	8	6	4	4	5	30
5. 動物園池弁天堂後	13	16	7	7	20	8	7
6. 蓮池弁天堂後	30	13	10	8	4	7	10

2019年は全地点でパックテスト低濃度用を使用、地点1、4、6については追加して標準濃度用（低濃度用より高濃度範囲をカバー）で測定しました。

しのばず自然観察会 事務局 〒110-0001 台東区谷中3-1-9 小川潔 方
 1975年創立 電話 03-3828-8775 URL: <http://sinobazu.extrem.ne.jp>
 郵便振替 00100-8-84609 しのばず自然観察会 年会費 2,000円 ほかに行事参加費

2018年以前の会費未納の方もお忘れなく！ 退会の場合は早めに葉書で事務局へ。